

とよま 地域づくり計画

とよまで育たい暮らしたい帰りたい
みんなで未来へ
～One for all All for one～



とよまコミュニティ運営協議会

〒987-0702

宮城県登米市登米町寺池目子待井391

TEL : 0220-52-2316

FAX : 0220-52-3657



公民館HP



Facebook



Instagram

目次

1	第三次「とよま地区地域づくり計画」に寄せて	PAGE 1
2	とよま地区の紹介	PAGE 2
3	地区個別データ	PAGE 3～5
4	とよま地域人口データ	PAGE 6～7
5	羽波芭酒場 / bababaBARについて	PAGE 8～9
6	地域づくり計画策定会議と事業に対する評価	PAGE 10～11
7	地域づくり計画の内容	PAGE 12～13
8	資料 住民アンケートと事業への意見全文	PAGE 14～18
9	とよまコミュニティ運営協議会 組織図	PAGE 19
10	事業写真 / 公民館だより	PAGE 20～21

第三次「とよま地区地域づくり計画」に寄せて

とよまで 育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ

～One for all All for one～

1人はみんなのために みんなは1つの目的のために



とよまコミュニティ運営協議会
会長 河内 安雄

登米市は平成27年3月に「登米市まちづくり基本条例」を制定しました。

とよま地区においては、第一次計画として平成27年度から31年度まで、令和2年度から6年度までの5年間を第二次計画期間とし、計画策定委員会を中心に町民の皆様方からのアンケート調査やワークショップなどの実施により「夢」と「生きがい」未来に翼くとよまをスローガンに「とよま地域づくり計画」を策定しました。

近年、少子高齢化や人口減少などが急速に進む中で、地域社会をとりまく環境は著しく変化し、とよま町においても各行政区や組織団体の運営に大きな支障が出てきております。

令和6年度において登米町全38町内会の参加のもと、新しいコミュニティ組織体制がスタートいたしました。

また、とよまを愛し盛り上げたいというサポーター青年団組織ができ、登米市外からの移住者など若い世代の方々の声を聞き、事業推進に反映して計画づくりを進めてまいりました。

このたび、令和7年度から11年度までの5年間を計画期間とする「第三次とよま地域づくり計画」を策定いたしました。第二次計画に掲げた計画の検証と見直しを図るとともに、地域の皆様方のご理解、ご協力をいただきながら各種事業を推進してまいります。

計画づくりにご協力をいただいた、とよまコミュニティ運営協議会役員始め地区の皆様方、すべての方々に深く感謝申し上げ、挨拶いたします。



とよま地区の紹介

登米市登米町（とよままち）は宮城県北東部にあり、町の中央を東北の大河・北上川が流れ、東に北上山地、西にはササニシキ・ひとめぼれのふるさとである豊かな田園地帯が広がる静かな町です。仙台伊達藩の一門として、約300年にわたり二万一千石の城下町として栄え、明治を偲ばせる建造物が多く残る町並みから「みやぎの明治村」と呼ばれています。

続日本紀に遠山村と記され、後の登米村と認められる史実があることから、遠山が「とよま」の語源とされています。とよまの原音はアイヌ語の「トイオマ（食べられる土のあるところの意）」であり、登米町一帯はアイヌが食べたと思われるアルカリ性の白い岩石が多く発掘されています。明治初めの郡区町村編制のときに簡易な読み方として「とめ」が郡名に採用され、町名は「とよま」と読むようになりました。なお、平成17年の合併によって誕生した登米市の市名は「とめ」で、合併後の旧町名は大字の一部となり、読み方は「とよま」です。

町には教育資料館（重要文化財・旧登米高等尋常小学校）、警察資料館（県指定文化財・旧登米警察署庁舎）のハイカラな洋風建築物、廃藩置県当時に置かれた水沢県庁記念館（旧水沢県庁庁舎）や重厚な蔵造りの商家など。また、少し横道に入ると藩政時代の武家屋敷や史跡も随所に残っており、当時の面影を今に伝えています。



地域個別データ

01 地域の特徴

- ・登米市の中心に位置し、北上川が町の中央を流れ、東に北上山地、西に田園地帯が広がっている。
- ・歴史的建造物が多く、「みやぎの明治村」と呼ばれ、観光資源が多くある。

02 自治施設

- ・地区集会所
- ・こっから館
- ・登米老人福祉センター
- ・登米公民館
- ・集会所がない地区は近くのセンターや公民館を利用している。

03 指定避難所

- ・登米小学校
- ・登米老人福祉センター
- ・登米中学校
- ・登米総合体育館
- ・登米高等学校（体育館）
- ・登米公民館
- ・行政区ごとに自主防災会が組織されている。
- ・登米公民館は指定避難所となっているが、洪水時は浸水する可能性があるため、登米総合体育館とともに「2階以上は避難可」となっている。

04 地域の施設

- | | | |
|---------------|-----------|--------------|
| ・登米市登米総合支所 | ・登米児童館 | ・仙台銀行登米支店 |
| ・登米公民館 | ・登米北上こども園 | ・七十七銀行登米支店 |
| ・登米総合体育館蔵ジウム | ・登米小学校 | ・登米警察署 |
| ・登米図書館 | ・登米中学校 | ・仙台北部法務局登米支局 |
| ・登米郵便局 | ・登米高等学校 | ・登米簡易裁判所 |
| ・石巻商工信用組合登米支店 | | ・登米老人福祉センター |

05 自然環境

- ・田畑が多く農産物の収穫量が多い。
- ・山や川、沢、森林があり森林セラピーとして活用されている。
- ・地域資源として、もっと活用方法を検討していく必要あり。

06 地域環境

- ・ 歴史的建造物が多く残り観光資源となっている。
- ・ 空き家、空き地が増加し、情報把握と対策が必要。
- ・ 町内に公園がない。
- ・ 少子化でイベントに参加者が少ない。
- ・ 子ども達が安心して遊べる場所がない。
- ・ 家屋の倒壊、樹木の剪定などの問題がある。

07 地域交通

- ・ 市民、住民バスは運行しているが交通に不便な地域がある。
- ・ タクシー事業者が撤退（移動手段がなくなった高齢者が困っている）
- ・ デマンド型乗合タクシーの導入は登米地域では課題が多く進展していない。

08 歴史・文化

- ・ 日根牛太鼓桜乃会
- ・ 登米能(県指定文化財)
- ・ とよま文化祭(展示・芸能)
- ・ とよま囃子(市指定文化財)
- ・ 岡谷地南部神楽(市指定文化財)
- ・ とよま秋まつりの山車行事(県指定文化財)
- ・ 伝統芸能の後継者不足
- ・ 文化祭、カップハーフマラソンで伝統芸能を披露している。
- ・ 小、中学校の体験学習、総合的な学習で伝統芸能の指導をしている。

09 特産品

- ・ 米
- ・ 味噌
- ・ 醤油
- ・ 納豆
- ・ りんご
- ・ しそ巻
- ・ はっと汁
- ・ 油麩
- ・ 油麩井
- ・ とよまだんご
- ・ 太白飴
- ・ 瓦せんべい(発祥はとよま、現在は石巻で製造)
- ・ うなぎ
- ・ 牛(日高見牛)
- ・ 松笠風鈴

- ・ 油麩井はTVでも取り上げられて全国的にも知名度がある。
- ・ 松笠風鈴は星野リゾート“界・秋保”の装飾として採用され、現在は栃木県で製造されている。
- ・ 登米スレートが東京駅丸の内内駅舎のドーム状の屋根に使用され、令和6年度に発行された新1万円札に描かれている。
- ・ 後継者問題をかかえている特産品がある。

10 連携している協力団体

- ・ 登米地区体育協会
- ・ 登米文化協会
- ・ 登米区域区長会
- ・ 登米地区町内会振興協議会
- ・ 登米小学校
- ・ 登米中学校
- ・ 登米高等学校
- ・ とよまスポーツクラブ蔵っこ
- ・ 登米町老人クラブ連合会
- ・ 登米町こども会育成会
- ・ 登米町婦人会
- ・ 登米地区防犯協会
- ・ 登米地区交通安全協会登米支部
- ・ 登米市登米地区交通安全母の会
- ・ 登米市図書館協議会委員(登米地区選出委員)
- ・ 青少年のための登米市民会議登米支部
- ・ J Aみやぎ登米(女性部登米支部)
- ・ みやぎ北上商工会登米支所
- ・ 登米町母子福祉会
- ・ 登米市スポーツ少年団登米支部
- ・ 登米市社会教育委員(登米地区選出委員)
- ・ 登米市スポーツ審議会委員(登米地区選出委員)
- ・ 登米市公民館運営審議会委員(登米地区選出委員)
- ・ 登米市文化財保護委員(登米地区選出委員)
- ・ 登米町環境美化奉仕団
- ・ 登米町道路愛護会
- ・ 登米市スポーツ推進委員(登米地区委員)
- ・ 登米市社会福祉協議会登米支所
- ・ 特定非営利活動法人 奏海の杜



とよま地区人口データ

とよま地区 これまで20年間の人口推移とこれから20年間の予測値

とよま地区	国勢調査値				予測値				
	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
人口計	6,024	5,665	5,144	4,788	4,532	4,014	3,536	3,102	2,705
					(1,492人減)				
0～19歳	1,277	956	801	670	618	504	395	297	234
					(60%以上減)				
20～39歳	1,007	1,022	878	779	651	524	423	387	342
40～64歳	2,018	1,880	1,772	1,585	1,360	1,196	1,123	1,012	881
65歳以上	1,772	1,807	1,693	1,753	1,895	1,790	1,595	1,406	1,249
高齢化率	29.4%	31.9%	32.9%	36.6%	41.9%	44.6%	45.1%	45.3%	46.2%
65～79歳	1,292	1,270	1,067	1,023	1,075	1,116	969	765	623
80歳以上	480	537	626	730	820	673	625	642	626

予測値の計算式参照：IHOE【人と組織と地球のための国際研究所】

作成：とめ市民活動プラザ

とよま地区 これまで20年間の世帯構成の推移とこれから20年間の予測値

とよま地区	国勢調査値				予測値				
	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
一般世帯数	1,614	1,595	1,528	1,495	1,471	1,337	1,197	1,061	932
					※これからは世帯数が大幅に減少すると予想されています				
18歳未満同居世帯	569	475	416	348	297	268	212	161	128
構成比	35.2%	29.7%	27.2%	23.3%	20.2%	20.1%	17.8%	15.2%	12.0%
3世帯同居世帯	614	537	410	342	314	267	230	199	172
構成比	38.0%	33.7%	26.8%	22.9%	21.3%	20.0%	19.2%	18.7%	18.4%
65歳以上単独世帯	143	164	164	184	214	209	191	171	153
65歳以上夫婦世帯	111	121	128	129	160	155	143	128	115
65歳以上世帯計	254	285	292	313	374	364	335	299	269
構成比	15.7%	17.9%	19.1%	20.9%	25.4%	27.3%	27.9%	28.2%	28.8%
単独世帯(全世代)	249	273	279	306	339	324	302	273	243
構成比	15.4%	17.1%	18.3%	20.5%	23.0%	24.2%	25.2%	25.7%	26.1%
一世帯当たり人数	3.73	3.55	3.37	3.20	3.08	3.00	2.95	2.92	2.90

予測値の計算式参照：IHOE【人と組織と地球のための国際研究所】

作成：とめ市民活動プラザ

国勢調査からの人口推移

行政区	基準値		予測値			
	2010年	2020年	2024年	2030年	2035年	2040年
館山	134	119	109	89	78	68
駅前	103	98	92	74	65	56
前小路	79	77	63	58	51	44
後小路	163	155	143	116	102	89
下町	67	58	48	44	38	33
前舟橋	170	138	123	104	91	79
後舟橋	156	144	146	108	95	83
新町	187	179	187	134	118	103
我津郷	106	98	84	74	65	56
八丁田	259	211	199	158	139	121
金沢山	107	91	69	68	60	52
鉄西	238	203	187	152	134	117
鉄東	132	118	104	89	78	68
金谷	100	85	68	64	56	49
下り松	48	44	40	33	29	25
中町	93	76	68	57	50	44
九日町	93	74	75	56	49	42
三日町	201	138	119	104	91	79
荒町	105	74	61	56	49	42
上館	119	169	163	127	111	97
鉄山	141	123	109	92	81	71
蛭沢	125	115	101	86	76	66
遠見台	185	197	175	148	130	113
日野渡	223	196	172	147	129	113
辺室山	60	71	72	53	47	41
渋江	98	83	73	62	55	48
岡谷地	220	200	184	150	132	115
大谷地	85	66	60	50	43	38
小島	180	153	139	115	101	88
東針田	136	102	95	77	67	59
西針田	111	87	84	65	57	50
宿小川	146	133	128	100	88	76
中通	181	141	130	106	93	81
五郎峯	155	129	115	97	85	74
峯畑	128	111	113	83	73	64
北沢	168	112	91	84	74	64
入谷	185	146	136	110	96	84
羽沢	73	54	46	41	36	31
きたかみ園	104	96	101	72	63	55
光風園	49	46	49	35	30	26
合計	5,413	4,710	4,321	3,536	3,102	2,705

情報提供：登米市役所

※予測値はP6“とよま地区 これまで20年間の人口推移とこれから20年間の予測値”の人口計の数値と各行政区の人口比率を基に算出しております。



水曜日は夜ふかし

bababaBAR MENU

若者がいないと言われ続けた町で声を掛けたら50人を超える仲間が集まりました。

震災後の町づくりの先進地、女川町に習い「60代は手を出さず、70代は口出さず」を合言葉に「自称青年」が毎月第3水曜日の夜に飲みながら喋る場所として「羽波芭酒場」bababaBAR(ばばバー)を開催しています。

とよま町の方言で驚いたときに使う「ばばば」にかけて、羽と波と松尾芭蕉の芭の文字を当てたこのネーミング。

自称青年であれば地域を問わず参加可能。関心ある方、お気軽に参加ください。とよまを愛し盛り上げたいという仲間が「ひとつの目的・ミッション」実現のために集い・立ち上げたサポーター青年団です。



告知用フライヤー イラスト

bababaBAR開催に向け、フライヤー用の挿絵を町内在住のイラストレーター、吉原かおりさんに描いていただきました。イベント等開催時の告知、SNSなどで活用しています。



コミュニティ 公式ロゴ



制作はとよま町にゆかりがあり、墨絵師として活躍中の小山康博さん。書とイラストが融合されたデザインでスローガンの「One for all All for one」～1人はみんなのために みんなは1つの目的のために～を表現しています。

毎月第3水曜日夜の 語る場所

2024年2月からスタートした会は、時として公民館の閉館時間を超えても「とよま愛」を語り合っています。5年後、10年後の未来を語ることでその夢を実現させてくれる若者に期待しています。



地域づくりの アイディアも

とよま地域づくり計画策定に関係するアンケートが配られ、これまでの5カ年計画の見直しと検証、地域づくりのアイディアなども話し合われてきました。住んでいるからこそその若者の意見が飛び交う場となっています。



地域づくり計画策定会議

策定会議の様子



とよま地域づくり計画策定にあたり、これまでの計画の内容を見直しなが
ら、次の5年に向け、取り組み事業の内容を「さらなる深化」させるべ
く、地区の代表者、理事に参加をいただきました。任意で回答いただいた
アンケートに加え、青年団・bababaBARで出た意見・提言も盛り込みつつ、
これまでの5年とこれからの5年について意見を交わし、計画の策定を行
いました。

スローガンの意見収集



参加した理事の皆様と、これまでの事業の評価・意見、新規スローガンに
ついてのアンケートをもとに「とよま地区の新しいスローガン」を検討・
決定しました。

とよまで育ちたい暮らしたい帰りたい
みんなで未来へ
～One for all All for one～

令和2年度～令和6年度

実施事業に対する評価

実施事業の内容	■満足 ■どちらともいえない ■不満 ■無回答 ■廃止すべき
住民ニーズを踏まえた「憩いの場」づくりの推進	
自然や歴史文化の伝承につながる「とよマップ」の作成および普及	
花いっぱい活動	
とよま地区市民体育大会	
とよま盆踊り大会	
とよま文化祭	
凧づくり交流	
気軽に集まれる「空間」確保 およびキッカケづくり	
地域づくりお役立ちセミナー	
とよま秋祭り盛上げサポート	
とよま凧あげ大会	
交通弱者サポート	
仲間づくりサポート	
軽作業サポート	

※記載の評価は地域づくり計画策定委員・理事よりいただいた意見となり、各事業に対する自由記述意見は17～18ページに全文を記載しております。

とよま地域づくり計画
令和7年度～令和11年度

テーマ	事業名
【育てたい】 地域資源の活用 歴史文化の継承 人材・担い手育成	住民憩いの場づくり事業
	とよま応援サポーター青年団 羽波芭酒場
	地域づくりセミナー・啓発事業
	とよま文化祭
【暮らしたい】 世代間交流の促進 交流人口増加 町のにぎわい創出	とよま地区市民体育大会
	グラウンド・ゴルフ大会
	とよま盆おどり大会
	とよま風あげ大会
【帰りたい】 安心・安全な町づくり 環境美化 地域活性化 生活支援・支え合い	花いっぱい推進事業
	高齢者・要支援者見守り 生活サポート事業
	だれもが共に学べる共生事業

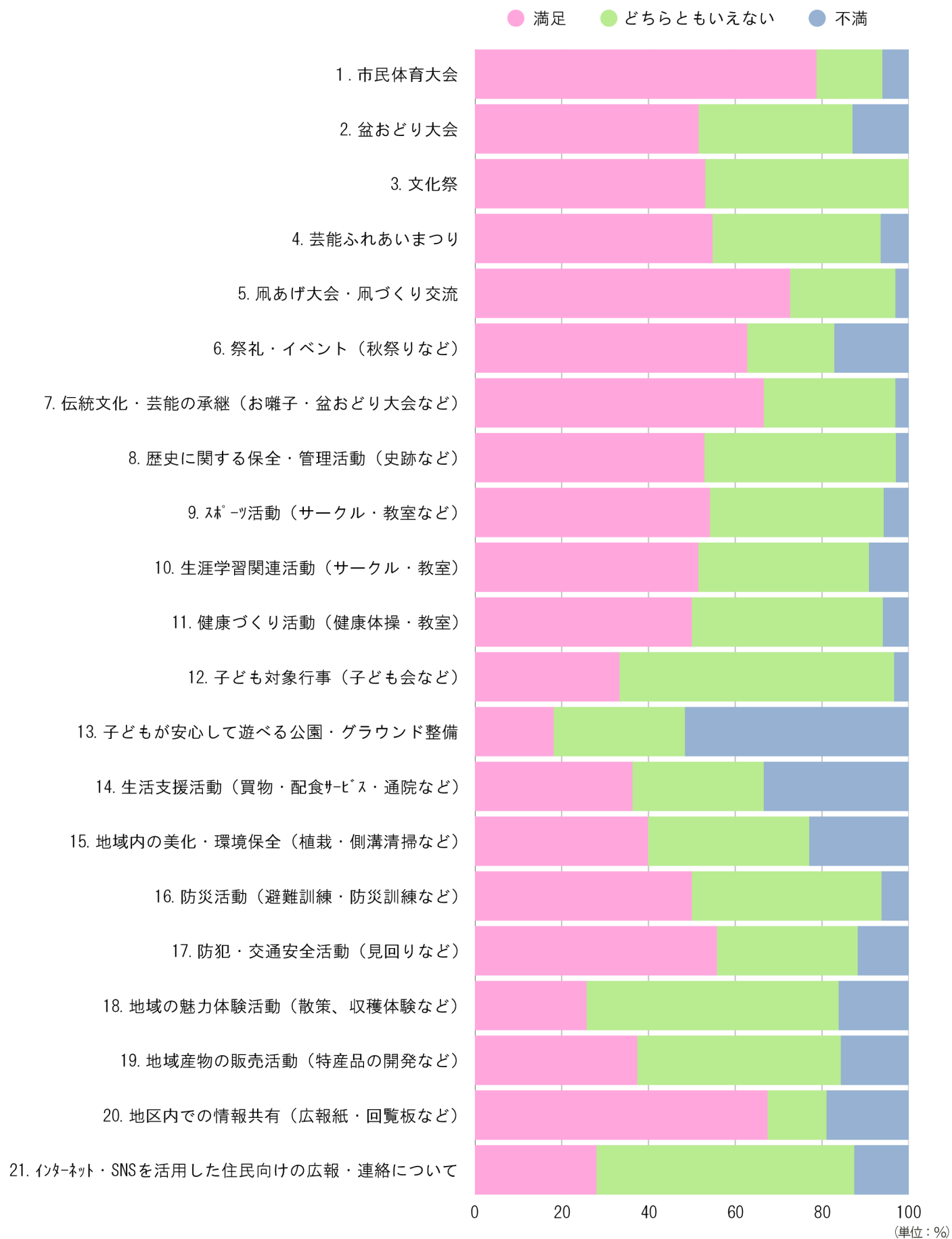
とよまで 育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ

～One for all All for one～

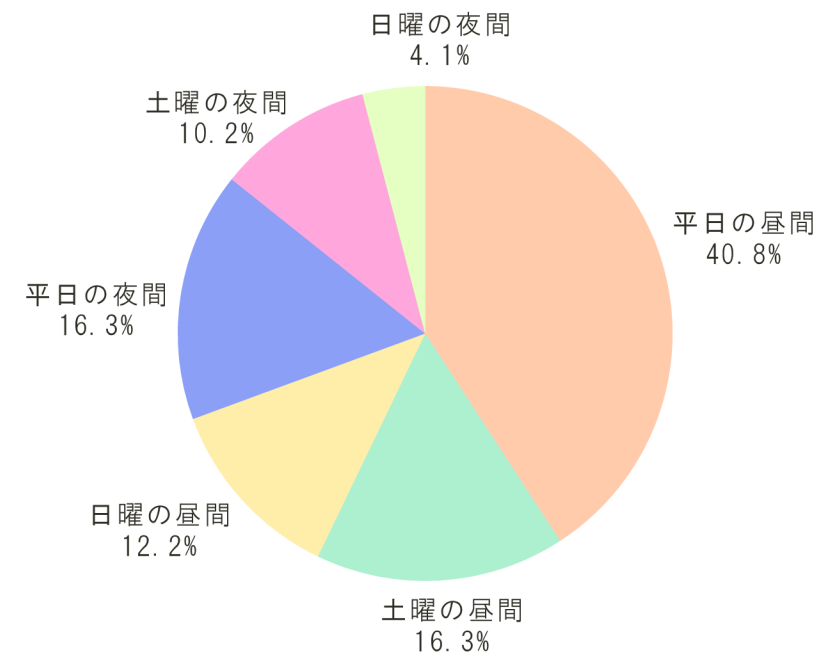
内 容	担当部会
子どもたち・親子が遊べる公園・遊び場・居場所づくり	環境部会
多様な若い世代の交流、人材・担い手発掘・育成	総務部会
地域づくりの先進地から学ぶ研修 地域を元気づける講演・公演の開催	総務・文化部会
展示の部と芸能発表の部を同日開催 軽トラ市・キッチンカー出店等	文化部会
社会体育事業として健康増進・交流を目的に総合体育館・屋内で開催 競技種目・プログラムを見直し、多様な世代が安全に楽しめる内容とする	体育部会
三世代が参加し、地区を超えた世代間交流を図る	体育部会
とよま夏まつりと同日開催し、町のにぎわいを継続 キッチンカーの出店等	文化部会
60回を超える歴史ある大会で交流とにぎわいを創出 キッチンカーの出店等	体育・文化 環境部会
花壇の花苗代補助・緑化環境整備	環境部会
高齢者・独居世帯・要支援者の通院や買い物、日常生活のお困り事を支援	総務・環境部会
障害の有無に関わらず共に学び活躍できる場を創出	総務・体育部会

住民アンケート結果

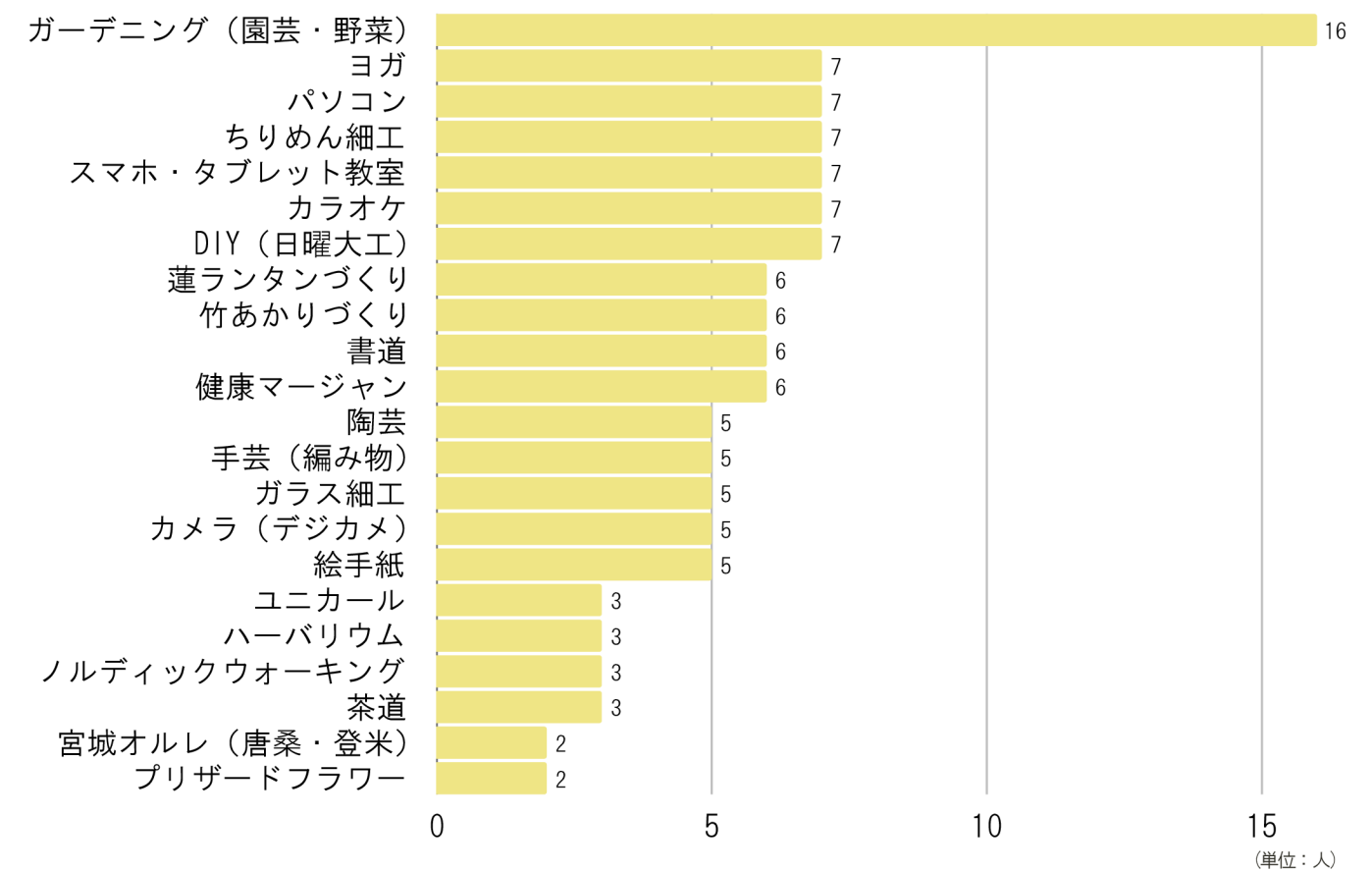
▶ これまでの事業に対する満足度評価



▶ 事業に参加可能または、希望する時間帯



▶ 参加してみたい/興味がある事業※既存実施の事業も含む



【希望はあるがアンケートの回答が1件だったもの】

・マイカーの日常点検
・フラダンス
・ヒップ・ホップダンス
・乗馬体験

・クッキング教室
・怪談話
・パッチワーク
・ニュースポーツ

・登山
・ティラノサウルスレース
・水彩画
・生け花
・ドッグラン

アンケート自由記述

- ・秋祭りの再編
- ・軽トラ市の開催
- ・森舞台の活用（音楽ライブ）
- ・生活の困りごとをサポートし合う仕組みづくりが大切。
- ・こんなイベントがあったらいいなと思っている事。
- ・若者の感性を生かした情報発信
- ・農家の方が多そう？なので新鮮な野菜を朝市で売ってほしい。近隣の地域でも盛り上がりそう。
- ・お祭りの継続について、話し合いたい。このまま続けられるのか？
- ・登米にはステキな場所、景色、イベント等、沢山あるのでもっとアピールすべき、と思います。SNS等での発信をもっと工夫し、今までの「登米」のメインの場所はモチロン知る人ぞ知る登米の「映えポイント」とか「押しイベント」を回りに知ってもらう事で『観光』で来る人も『住みたい』人にもアピールできるのでは？と感じる。
- ・いい感じの図書館のようなくつろげる場所が欲しいな。
- ・ティラノサウルスレース近場でやりたい。
- ・とよま凧をつくりたい。ティラノサウルスに筆を持たせて絵を描いて、北上川の土手で凧あげする。
- ・凧あげ大会と秋まつりに高校生～20代の人を巻き込む仕掛けがほしい。
- ・登米町の方々はすべての行事の参加者が少ないと感じています。
若い方は仕事をしており、高齢者は会場までの足が無いが免許証返納をしているためと考える。
- ・行事案内のチラシはもっと興味をもって見てもらえる工夫をしてもらいたい（いつも同じ内容だと思ってしまう）
- ・TVやラジオ等での町民出演や紹介番組がある時防災無線等で知らせてもらえないか？
- ・公民館の新体制・構成・アイディアなど素晴らしいと思います。
- ・社会教育等について、公民館の役割と指定管理団体のとよまコミュニティ運営協議会との関係分担よく理解できていません。登米市教育委員会との関わり登米市登米総合支所との関わり行政との関わりなど今後の方向はどうなっていくのか
- ・少人数でもできる地域対抗等の運動競技。
- ・地域と地域の交流会。地域活動の発表会があればいいと思う。
- ・豊里に新しく出来た公園は幼児から楽しめ、親の交流場所にもなっているようです。登米にも公民館近くに1ヶ所あれば良いと思います。



事業への自由意見

【住民ニーズを踏まえた憩いの場（公園）づくりの推進】

- ・進まない理由がわからない。
- ・ボランティア団体を育成し、管理を。
- ・城址公園の整備や、運動公園、パークゴルフ場とのすみわけをして公園としての利便性の確保が必要では？（蔵ジウム前等）
- ・公園が少ない。蔵ジウムに集まっている子供達がいるので、公園にしていってらどうか。
- ・公園＝行政 児童公園
- ・回りに季節ごとの花を植える（いつてみたくなるように）
- ・地域資源とは人、モノ、カネ
- ・公園建設、整備は行政がすべきだが、遊具がなくても子ども達や家族で安全に遊べる場所があればよい。
- ・大切なのは「ハコ」ではなく「コンテンツ」と「ソフト」。例えば、大集会室を定期的に「子どもの遊び場」として開放し、グラウンドゴルフの練習やストライダーを自由に乗れる屋内運動場、遊び場として活用するなど。
- ・こどもが少なくても、豊里に開設した公園のような親子で楽しめる場所が必要
- ・「公園」をつくることはコミュニティの目的を乖離している。検討するのに造園会社の参加は不必要。子育て中の親を入れるべき。「0」からやり直してほしい。

【自然や歴史文化の伝承につながる「とよマップ」の作成および普及】

- ・町内会へ配布もよいが、管理が整っていない。
- ・マップを解説する講座があればなお良し。
- ・修正、訂正が出来なければ必要ない。
- ・中途半端なマップになってしまった感じである。
- ・訂正箇所が多い。

【花いっぱい活動】

- ・町内会へ配布もよいが、管理が整っていない。
- ・今後も推進すべき
- ・多くの町内会が参加できるように花苗の配布なども検討必要では？
- ・継続事業 良好

【とよま地区市民体育大会】

- ・今後も推進すべき
- ・屋内での継続開催でいいのでは？
- ・競技の見直し
- ・登米の小、中学、高生がほとんど出られるプログラム
- ・大会と重なり参加していない為評価なし

【とよま盆踊り大会】

- ・今からの時代に合った方向に進んだ方がよい
- ・今後も推進すべき
- ・今年度の開催を検証し次年度へ
- ・夏祭りとは別の開催がいい
- ・なんでもいいからなりたい自分に仮装して出れる（お面をつけてもいいし）見に行く人もいるのでは

【とよま文化祭】

- ・今後も推進すべき
- ・今年度の開催を検証し次年度へ
- ・同日開催でいいのでは？
- ・芸能祭との1日での実施

【**風づくり交流**】

- ・ 今後も推進すべき

【**気軽に集まれる「空間」づくりとキッカケづくり**】

- ・ 高齢者むけは？
- ・ 「歌声かふえ」を除いては市民になじんでいないような気がします。PRが必要では？
- ・ 今後も推進すべき
- ・ ドッグラン／古着の有効利用コスプレイベント／ストライダー貸出／こどもの屋内遊び場
グラウンド・ゴルフ用具の貸出／段ボールで基地づくり／サバイバルゲームの開催／e-スポーツ
紙飛行機／プラモで遊べる空間づくり

【**地域づくりお役立ちセミナー**】

- ・ 今後も推進すべき

【**とよま秋祭り盛り上げサポート**】

- ・ 実行してほしい
- ・ 必要ないのでは？
- ・ 除外しては？
- ・ 秋祭りも年々変わってきており、見直しが必要

【**風あげ大会**】

- ・ 今後も推進すべき

【**交通弱者サポート**】

- ・ タクシー会社がなくなったので対策を
- ・ タクシー会社がなくなった今「コミュニティ」としての検討は無理。「コミュニティ」を超えてデマンド
以外の方策を検討すべき。
- ・ 内容の検討が必要
- ・ デマンド乗り合いタクシーでは事業者が少なく、実現は難しい。
自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の検討が必要では？
- ・ 本来、行政や社協がやるべき事業ではあるが、公的、専門的な支援が必要なケース以外は互助共助の支え合い、
助け合いのシステムを有償ボランティア等でできないか。タクシー業者が撤退した登米町ではデマンドタクシー
よりもコミュニティで出来る生活支援サポート事業を検討し、導入すれば。

【**仲間づくりサポート**】

- ・ 内容がわからない
- ・ マンネリ化しないようにお願いします。（講師を変え、参集範囲を広げる等）
- ・ 内容の検討が必要
- ・ 積極的な検討が必要

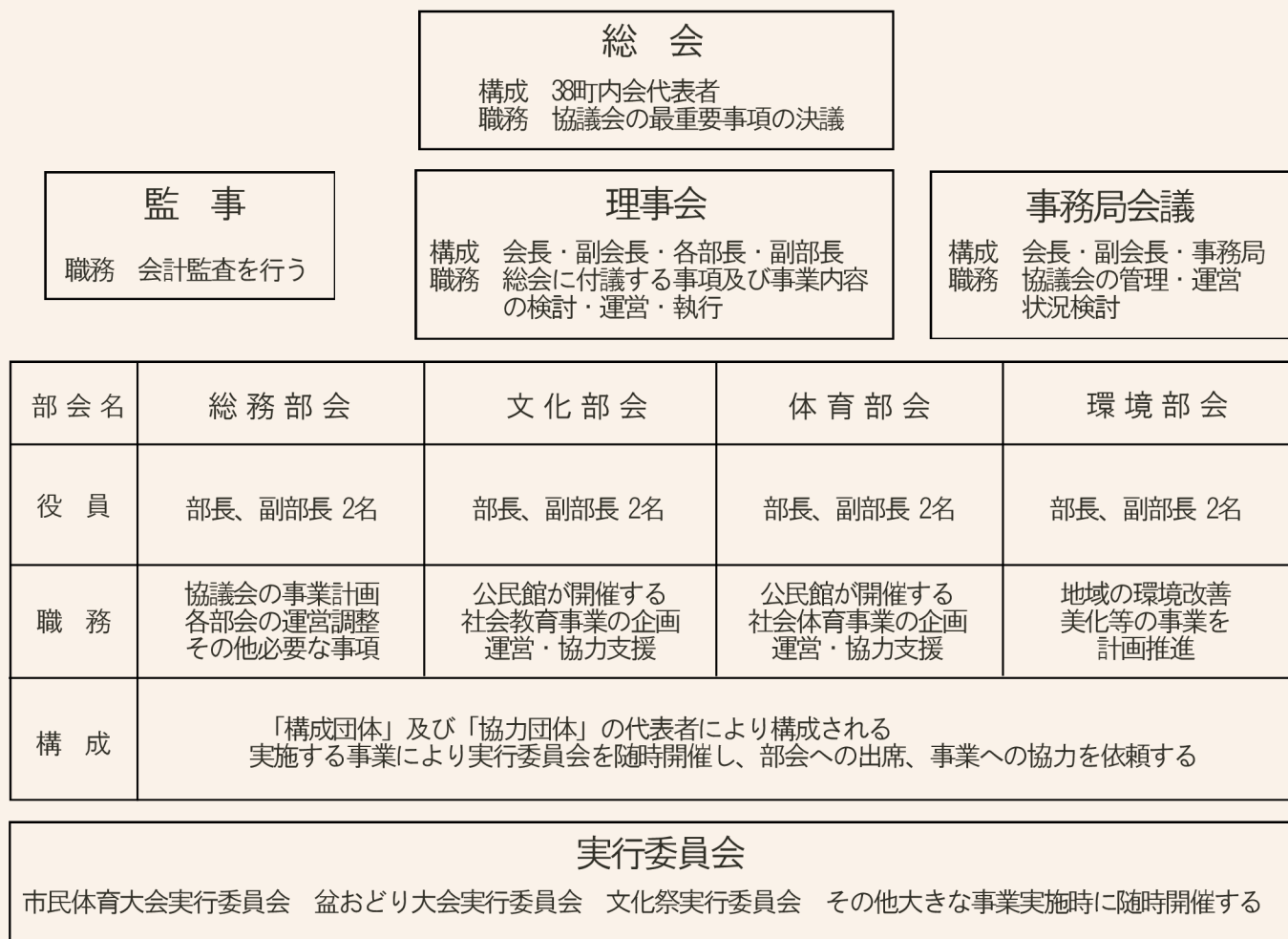
【**軽作業サポート**】

- ・ 内容がわからない
- ・ 軽作業の定義を策定することによって視界が開けてくるのではないのでしょうか。
- ・ 内容の検討が必要
- ・ 除外しては？
- ・ 積極的な検討が必要

第三次地域づくり計画策定に関し、アンケートや意見出しにご協力をいただき、ありがとうございました。
皆様から賜ったご意見は、今後の地域づくり計画の見直しや事業のさらなる向上のため、全文を記載しました。

とよまコミュニティ運営協議会組織図

構成 協議会は登米地区38町内会住民をもって構成する
役員 会長、副会長3名以内、理事12名以内、監事3名



策定委員名簿

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	河 内 安 雄	体育部会副部長	猪 股 勝 徳
副 会 長	金 田 義 晴	環 境 部 会 部 長	猪 股 久 雄
副 会 長	佐久田 和尋	環境部会副部長	伊 藤 哲 朗
副 会 長	鎌 田 浩	環境部会副部長	畠 山 典 子
総務部会部長	高 橋 眞 一	監 事	芳 賀 定 一
総務部会副部長	高 橋 勝 義	監 事	遠 藤 康 幸
総務部会副部長	後 藤 吉 政	監 事	芳 賀 秀 俊
文化部会部長	福 島 和 重	事 務 局 長	川 谷 清 一
文化部会副部長	千 葉 信 子	事 務 職 員	佐 藤 佑 梨 圭
文化部会副部長	桑 原 和 子	事 務 職 員	木 戸 浦 久 美 子
体育部会部長	尾 形 勝 徳	集 落 支 援 員	及 川 順 子
体育部会副部長	片 岡 鉄 郎		

事業写真



とよま公民館だより

とよま公民館だより 2024 6月

【発 行】とよまコミュニティ運営協議会 【住 所】登米市登米町寺池目子待井391
【TEL】(0220) 52-2316 【FAX】(0220) 52-3657

みんなでつくる地域の元気

**第76回登米市とよま地区
市民体育大会**

新種目
◆いそげ! 宅急便
◆みんなで輪つなぎ

今年には体育館で!

日時
6月16日(日)
午前8:45開会

場所
**登米総合体育館
(蔵ジウム)**

駐車場 登米総合体育館、登米総合支所、登米公民館
駐車場に限りがあるため、できるだけ乗り合わせてお越しください。

とよ一グランプリも開催

問合せ先
登米市とよま地区市民体育大会実行委員会 (登米公民館)
TEL 0220-52-2316
平日 午前9時~午後5時

**とよま
盆おどり大会**

2024/8/3 sat.
18:00 - 20:00

会場 登米市登米総合体育館「エスピー食品とよま蔵ジウム」
(雨天: 公民館大集会室)

今回は、みやぎ北上商工会青年部登米支部主催の第38回とよま明治村夏まつりと同日初開催! 皆で盛り上げましょう!

人気のキッチンカー ミニ緑日 お菓子まき 恐竜着ぐるみ 観望し/やれ チェキ写真プレゼント

GUIDANCEのダンスで盛り上がりよう!

来場者 先着300名に
景品プレゼント
(20:00頃)

主催: とよまコミュニティ運営協議会 協力: みやぎ北上商工会青年部登米支部 DANCE STUDIO GUIDANCE

とよま公民館だより 2024年 11月

【発 行】とよまコミュニティ運営協議会 【住 所】登米市登米町寺池目子待井391
【TEL】(0220) 52-2316 【FAX】(0220) 52-3657

とよま文化祭

11/17(日) 会場: 登米公民館

9:30開場 16:00終了 展示: 武道館 芸能: 大集会室

駐車場: 登米総合支所、登米公民館
(軽トラ市、キッチンカー出店により、駐車スペースが狭いため乗り合わせてお越しください)

コミュニティロゴマーク
One for all All for one

今年38の町内会がひとひらになって、展示と芸能発表が? 会場と同日開催、豪華景品が当たる抽選会も実施します。

今年38の町内会がひとひらになって、展示と芸能発表が? 会場と同日開催、豪華景品が当たる抽選会も実施します。

とよまが一つになって盛り上がりよう!

新鮮野菜の軽トラ市・人気のキッチンカー・よさこいチーム・舞踊・お神楽とよま囃子のほか恐竜着ぐるみや昔懐かしいチンドン屋さんも登場します!

主催 登米文化協会 とよまコミュニティ運営協議会 主管 とよま文化祭実行委員会

**第60回
とよま
あげ大会**

豚汁無料配布!
なくなり次第終了

キッチンカーも来るよ!

2025年
2月2日(日)

北上川右岸堤防(雨天中止)
受付 午後0時30分
開始 午後1時

駐車場 本覚寺または
登米老人福祉センター

手作りあげを対象にした特別賞があります。

〈5部門〉
・幼児
・小学生(1年生~2年生)
・小学生(3年生~4年生)
・小学生(5年生~6年生)
・中学生以上一般

〈4種目〉
・デザイン賞
・アイデア賞
・スマイル賞
・高くあがったで賞

問合せ
とよまコミュニティ運営協議会
登米公民館
TEL 0220-52-2316